

令和7年度 第3回 牛津高等学校 学校魅力強化委員会（学校運営協議会）議事録

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第3回学校魅力強化委員会（学校運営協議会）の会議録を公表します。

開催日 令和7年10月31日（金） 於 牛津高等学校会議室
開催時間 17:30～18:30
出席者数 委員10名 事務局2名 校内委員1名
出席者 <魅力強化委員>
長戸委員、高元委員、西岡委員、横尾委員、川内委員、大坪委員
樋口委員、ドジソン委員、嘉村委員、戸上委員（校長）
<事務局>
古川（事務長）、池田（主幹教諭）
<校内委員>
小副川（魅力化コーディネーター）

【会議の内容】

- 1 開会
- 2 服飾デザイン科ファッションショーについて生徒実行委員の生徒から学校魅力強化委員へ案内
- 3 学校長挨拶
- 4 協議
 - (1) 令和7年度 学校評価中間評価について
中間評価の内容、結果について主幹教諭から説明。
(委員1) 目標数値を上げたうえでの評価Bなら、妥当な評価だと思う。数値目標がすべてではないが、最終的に評価Bから評価Aへもっていけたら。引き続き取り組みをお願いしたい。
(委員2) 予測的に、評価がAになりそうな項目はあるか。
(主幹教諭) 「心の教育」、「健康体づくり」、「自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合」においてはAの評価になりそう。

この他に意見や質問はなく、令和7年度の学校評価中間評価は原案どおり承認される。

- (2) 学科の名称について意見交換（熟議）
(主幹教諭) 現在の生活経営科には、生活福祉類型と生活科学類型の2つの類型があるが、生活科学類型という名称が中学生や保護者にとって分かりづらいという声がある。より分かりやすい学科名や類型名への見直しを検討している。学科名の変更には教育委員会との協議が必要になる場合がある。委員の方からの意見を伺いたい。
(委員1) 生活経営科の類型は入学の時に決めるのか。
(主幹教諭) 入試の時は生活経営科で募集し、2年から自分の進路希望に応じて選択し、生活福祉類型と生活科学類型に分かれる。3年に進級するときに変更できない。

- (委員 3) 大学では、学科名にある程度学ぶ内容を入れた名称とする必要があるが、高校にはその制約はないのか。資格名を入れると内容が分かりやすいが、漢字ばかりや文字数が多く硬い印象になる。
- (主幹教諭) 高校には制約はないと思う。
- (委員 4) 生活科学という言葉自体が何を意味するのか分かりにくい。なぜその名称になったのか、由来が知りたい。
- (主幹教諭) 平成 2 年に学科改編に伴い名称変更をしている。それからかなり時間が経過しているため詳しくはわからない。最初は情報類型、生活福祉類型、文化教養類型の 3 つの類型で始まっている。その後定員減などがあり現在の 2 つの類型となっている。
- (委員 5) 授業内容を整理して、何を学べるかに基づいて名称を考えると良いと思う。例えば「福祉」「保育」「調理」「アパレル」など、具体的なワードがあると伝わりやすい。
- (校 長) 中学生や保護者に説明する際も「生活科学類型」はどうしても言い換えが必要。わかりやすい名称がいいと思う。委員の方の意見を伺いたい。久留米の筑水高校では「福祉」「看護」など、2 つの資格で勝負していることを前面に出して P R 活動をして人気回復している。本校でも P R 方法を含めて検討したい。
- (委員 1) 「経営」という言葉は商業系の印象を与えてしまう。
- (委員 6) 自分は、生活科学類型出身だが、授業内容を説明するのが難しく、類型名は覚えられなかった。実際授業では保育・福祉以外にもフード系やアパレル系など幅広く学べたので「生活」という言葉は残した方が良いと思う。「生活」には親しみやすさがあり、進路を考える中学生にも入りやすい印象を与えると思う。
- (委員 4) 類型という言葉も一般の方には馴染みが薄い。コースと呼ぶ方が分かりやすいかもしれない。
- (校 長) 確かに、コースの方が生徒にも伝わりやすいと思う。他校の事例なども参考にしながら検討していく。
- (委員 2) 現在、一番人気がある学科はどこか。
- (委員 3) 食品調理科が人気。分かりやすい名称が志願動機に直結していると感じる。
- (委員 5) 福祉、保育以外にも広く学べるのでそれをイメージできる文言を入れては。
- (校 長) 今後の予定としては、来年の 1 月くらいから県と協議をして。来年の 4 月に方向性を決めたい。令和 9 年度入学生から名称の変更できればと思っている。生徒、先生方にも意見を聞きながら決めていきたい。

(2) 報告事項

・全国募集準備状況報告

10 月に行った熊本県立芦北高等学校への視察について、主幹教諭から報告

- (委員 1) 全国募集の枠でどこの学科に生徒がきているのか
- (主幹教諭) 林業科に 2 名。男女比は不明。秋田県と福岡県から

- ・牛高マルシェについて

9月27日に牛津ショッピングプラザ「セリオ」で開催した牛高マルシェについて、主幹教諭から報告。

(委員1) 生徒の接客がとてもよかった。ドレッシングもとても美味しかった。この様なイベントでしか買えないのが残念。

- ・令和7年度 地域連携取組の現状報告

今年度の地域連携の状況を主幹教諭から報告。

(委員1) TBSの朝の情報番組「THE TIME,」で放送されたジャンベ部の活動を見た。今年はジャンベ部の活動が盛んな印象を受ける。

- ・学校魅力化評価システムについて

学校魅力評価システムの結果について主幹教諭から説明

(委員1) 個人における評価結果の変化も見ることができるのか。

(主幹教諭) 個人の変化を見ることはできるが、そこまではしていない。

5 その他

特になし

6 閉会

諸連絡で、文化祭、ファッションショーの案内。第4回の魅力強化委員会を2月に予定、今後、日程調整のための連絡を行うという連絡があった。